

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	当院における静脈血栓塞栓症(VTE)合併妊娠の後方視的検討(B26-003)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部産婦人科学(産科学) 助教 山崎 優
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	<p>静脈血栓塞栓症は、妊娠中に発症リスクが増加する疾患であり、重症化すると肺血栓塞栓症を引き起こし、妊産婦死亡の原因となることがあります。そのため、周産期管理において早期診断と適切な治療介入が重要ですが、妊娠中の発症時期やリスク因子、診断および治療の実態については十分に明らかでない点もあり、臨床現場において対応に差が生じているのが現状です。</p> <p>そこで本研究では、当院における妊娠関連静脈血栓塞栓症症例について診療録を用いて後方視的に検討し、臨床的特徴、診断契機、治療経過および周産期転帰を解析することで、妊娠関連静脈血栓塞栓症の診断および周産期管理の向上に寄与することを目的としています。さらに、血栓を評価する血液検査項目として「Dダイマー」が知られていますが、妊娠中におけるDダイマー測定診断的有用性について評価することも目的としました。</p>
調査データ 該当期間	2017年4月1日から2026年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内にVTEと診断され、当院で加療を行った妊婦あるいは褥婦の方
研究の方法 (使用する試料等)	2017年4月1日から2026年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。本研究の遂行のための費用は、北里大学産婦人科研究費を使用します。本研究に関しては、北里大学利益相反委員会で審査され適切に管理されます。

お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんにも不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：医学部産婦人科学(産科学)・助教 担当者：山崎 優(ヤマザキ ユウ) 電 話：042-778-8111(代表)</p>
備 考	